

# はえばる議会だより

旧庁舎



令和3年  
9月定例会

No.215

令和3年12月23日発行

東部消防組合消防本部

新庁舎完成  
しました。



はえるん



第3回定例会（令和2年度決算・監査委員意見）…………… P2～3

陳情・意見書 …………… P4

14人が一般質問 …………… P5

写真提供：東部消防組合本部／題字：南風原小学校6年 米嶋 沙奈さん（宮平）

一般会計歳出195億5163万6千円

40億(1人あたり10万円)円余の特別定額給付金、

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業  
(5億2242万8千円)

・地域消費促進事業  
【はえるん商品券】  
(1億3630万7千円)



・公立学校情報機器整備事業  
(1億4184万3千円)



各教室へ整備された児童生徒用端末及び端末保管庫

・他51事業

特別定額給付金事業 (40億2076万2千円)

給付対象者のうち申請者40,038名に対して1人10万円を給付し、家計の支援を行いました。



主要施策の成果に関する報告書

監査委員の要望事項

代表監査委員

稲福 清

議会選出監査委員

宮城 清政

\*審査期間

7月1日～8月17日

一般会計・特別会計  
【適切な事務処理を】

特定健診未受診者対策事業委託料の未払いがあった。

業務の進捗管理や情報の共有等、日常のチェック業務を徹底されたい。また、全庁的な取り組みとして職員一丸の体制で事務処理等のミスを防ぐことを要望する。

【一括交付金の効果的な事業完了を】

一括交付金は、制度の趣旨・目的を踏まえ、効果的な事業として完了すること。

【国民健康保険医療費の軽減を】

国民健康保険特別会計は、現行の保健活動をさらに創意工夫し、町民への健康増進対策を一層強化し、保険給付費の抑制に努められたい。また前期高齢者財政調整制度に起因する赤字等については、財政支援措置を国・県に強く要望する。



特別・企業会計歳出58億1240万2千円

5億2千万余のコロナ対策

9月定例会

令和2年度決算を中心に審議し、意見を付け、5会計すべてを認定しました。  
また、条例1件、補正予算6件、すべて全員一致で可決しました。  
意見書5件を採択し、関係機関へ送付しました。

一般会計決算の概要

緊縮財政の中、令和2年度は、町民1人あたり10万円の特別定額給付金(総額40億380万円)、コロナ対策に5.2億円を新たに含む一般会計となった。

また、本町財政が抱える最も大きな課題である国民健康保険特別会計に、単年度赤字解消のため一般会計から1億5770万円を繰り出し、さらに、これまで経験したことのない新型コロナウイルス感染症の流行により、財政運営も大きな影響を受けた。

特別会計1点の意見を付し認定

認定第4号

令和2年度南風原町土地区画整理事業特別会計

区画整理地内の土地・建物の貸付について

区画整理地内の土地・建物の貸付については、地権者に不利益を与えていないか実態の調査と確認を行うこと。



令和2年度南風原町一般会計歳入歳出決算認定について



令和2年度決算審査意見書

単位：千円

| 会計   |           | 歳入           | 歳出           | 歳入歳出差引額   |
|------|-----------|--------------|--------------|-----------|
| 一般会計 |           | 195億5163万6千円 | 193億4485万円   | 2億678万6千円 |
| 特別会計 | 国民健康保険    | 43億232万3千円   | 42億6127万2千円  | 4105万1千円  |
|      | 後期高齢者医療事業 | 3億2849万8千円   | 3億2655万1千円   | 194万7千円   |
|      | 土地区画整理事業  | 5億7795万8千円   | 5億4018万2千円   | 3777万6千円  |
| 合計   |           | 247億6041万5千円 | 244億7285万5千円 | 2億8756万円  |

| 会計別           | 区分       |           | 収益的収入及び支出(3条予算) |            | 資本的収入及び支出(4条予算) |    | 翌年度へ繰越す財源 |
|---------------|----------|-----------|-----------------|------------|-----------------|----|-----------|
|               | 収入       | 支出        | 収入              | 支出         | 収入              | 支出 |           |
| 公営企業会計(下水道事業) | 6億2603万円 | 5億768万1千円 | 1億9522万2千円      | 3億3239万1千円 |                 |    | 7879万円    |

令和2年度 一般会計

町民1人あたり約48万1千円使いました。

(令和3年3月31日現在人口 4万217人)

● 主な項目ごとの内訳 ※ ( ) 内は去年の数値です。

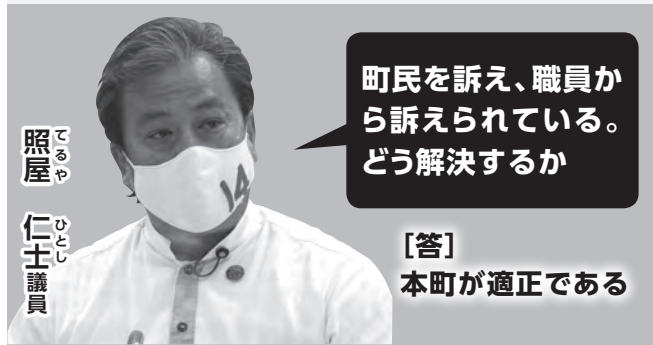
|                                      |                                    |                                     |                                   |
|--------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| <b>民生費</b><br>18万6441円<br>(18万2412円) | <b>土木費</b><br>2万566円<br>(2万2385円)  | <b>総務費</b><br>14万5344円<br>(5万3172円) | <b>教育費</b><br>5万927円<br>(5万2401円) |
| <b>公債費</b><br>2万7714円<br>(2万6249円)   | <b>衛生費</b><br>2万3181円<br>(2万3989円) | <b>消防費</b><br>1万2765円<br>(1万1830円)  | <b>農林水産費</b><br>2297円<br>(2444円)  |

**問** 町民を訴える、また職員から訴えられる。行政の信頼性を損なう残念な現状がある。どう解決し、町民に説明するか。

**町長** 本町が適正としておこなった対応については、専門家の判断を仰ぎ、結果は説明したい。

**問** 第一審で南風原町が敗訴している。この裁判で判決を覆し、本町の正当性が認められるといえるか。

**町長** 今、裁判で審議中のため、答弁できない。



**問** 処分された職員は納得していない。処分だけが下され、不服だったら訴える。こういう事が続いて職場として成り立つか。

**町長** これでは行政が成り立たない。

**問** 衆議院選が迫る。誰を応援するか。支持政党はどこか。

**町長** 現職の西銘代議士を、政党は公明党を支持したい。



**問** 財政健全化に、私自身も責任を感じる。私にできる責任の取り方は、再発防止の為、しっかりと行政を監視し、提言を重ねていくことだ。一方で何度この議論をしても行政は責任を認めない。町長の認識を伺う。

**町長** 深く反省している。

こんな質問もしました。

- 南部東道路で地域を分断させるな
- PCR検査への認識は
- ワクチン接種の安全性、有効性への認識は



**問** 本町のワクチン接種率は沖縄県と比較してどうか。

**町長** 県と同じ約57%である。

**問** コロナ支援として、自宅療養を余儀なくされている方への食料や買い物支援はどうなっているか。

**町長** 国より自宅療養者への支援の取組もおこなう通達もあった、また担当者が買い物を依頼された事例もあり、社協と連携し支援を行う体制が出来た。

**問** コロナ禍において情報提供の周知活動は徹底されているか。

**町長** LINE等広報も活用しながら、さまざまな媒体を活用し情報提供の充実に努めていく。

## 「生理の貧困」支援の継続を

**問** 6月議会で取り上げた「生理の貧困」対策の具体的な取組はどうなっているか。

**町長** 寄贈された生理用品は小中学校へ配布した。また、こども課と社協窓口で購入が困難な方へ無償配布を行った。

**問** 「生理の貧困」支援の継続ができないか。

**町長** 生理用品購入の補正予算を計上して継続した支援を行う。



町広報10月号 裏表紙より



|          |       |                            |     |
|----------|-------|----------------------------|-----|
| 9月28日(火) | 浦崎みゆき | コロナ感染対策について(他1問)           | P5  |
|          |       | コロナ支援・ワクチン接種の更なる対策を        |     |
|          | 照屋 仁士 | アカミネ正之町長の政治姿勢を問う③(他3問)     | P5  |
|          |       | 町民を訴え、職員から訴えられている。どう解決するか  |     |
|          | 岡崎 晋  | コロナ禍対応策について(他1問)           | P6  |
| 9月29日(水) | 知念 富信 | 2期目の実現にむけて施策を伺う(他2問)       | P6  |
|          |       | 2期目にむけて立候補表明を              |     |
|          | 金城 好春 | 新型コロナ禍における教育関係について問う(他2問)  | P7  |
|          |       | コロナ禍における本町の学力はどうか          |     |
|          | 赤嶺奈津江 | 新型コロナウイルスの影響と対策について問う(他3問) | P7  |
| 9月30日(木) |       | 小中学校休業時の学びの確保は             |     |
|          | 新垣 善之 | 大災害から生命・財産を守れ(他3問)         | P8  |
|          |       | 大災害から生命・財産を守れ              |     |
|          | 宮城 寛諄 | ワクチン接種について(他4問)            | P8  |
|          |       | ワクチン未接種の方への対応は             |     |
| 9月30日(木) | 大城 勝  | コロナ禍での健康管理体制について問う(他3問)    | P9  |
|          |       | コロナ禍での健康管理は                |     |
|          | 宮城 清政 | 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について      | P9  |
|          |       | ワクチン接種の状況は                 |     |
|          | 大城 毅  | 無料低額診療の紹介を(他3問)            | P10 |
| 9月30日(木) |       | 無料低額診療を広く知らせて              |     |
|          | 大城 勇太 | 本町の新型コロナウイルス感染症対策について(他3問) | P10 |
|          |       | 一括交付金で財源確保を                |     |
|          | 石垣 大志 | 水害対策について問う(他3問)            | P11 |
|          |       | 宮平川の氾濫対策の徹底を               |     |
| 9月30日(木) | 金城 憲治 | 本町のコロナ禍における健康二次被害について(他1問) | P11 |
|          |       | コロナ禍による健康二次被害は             |     |

## 陳情・意見書

審査の結果、要請の趣旨は妥当とし採択しました。

**陳情第24号 日本政府に対して、「日米地位協定の抜本的改定を求める意見書」を求める陳情書**

・日本政府に対して、「日米地位協定の抜本的改定を求める」を見出しに記載し、国内法の適用などを明記した日米地位協定の抜本的な改定に取り組む意見書を提出して欲しい。

意見書第8号を提出(国へ)

**陳情第28号 「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情**

・義務教育費国庫負担制度を堅持し、早急に国の負担を(2分の1以上に)拡充すること。  
・学校現場に必要な教職員を確保し、専門職の配置を正規職として拡充すること。  
・人材確保法を堅持し、勤務実態を踏まえた教員の処遇改善に努めること。  
・教育関係予算を増額し、充実させること等の意見書を提出して欲しい。

意見書第9号を提出(国へ)

**陳情第29号 「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情**

「30人以下学級」の早期・完全実現を国の責任で行うこと。特に教職員定数の大幅な改善など人的措置・財政的措置を行う等の意見書を提出して欲しい。

意見書第10号(国へ)

意見書第11号(県へ)

**陳情第14号 地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)**

**陳情第15号 県産品の優先使用について(要請)**

令和3年(2021年)  
意見書・決議



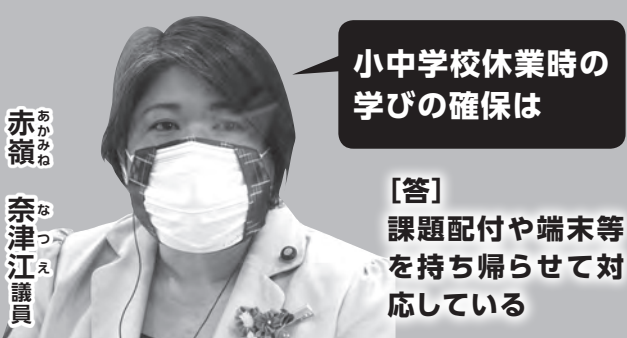
QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

**問** 町立小中学校の休業が行われた。学びの場を確保するための対応はどうだったか。

**教育長** 各小中学校において紙の課題配付、児童生徒用端末等を持ち帰らせて対応している。

**問** 町立学校（幼稚園含む）で陽性者が出た場合、学校でのPCR検査を行っているが実施状況と課題は何か。

**教育長** 学校PCR検査の実施状況は、小学校10件、中学校で3件。結果が判明するまでの期間は学級閉鎖となることが課題。検査が迅速に行えるよう検査キットの配付、相談対応を行っている。



小中学校休業時の学びの確保は

【答】課題配付や端末等を持ち帰らせて対応している

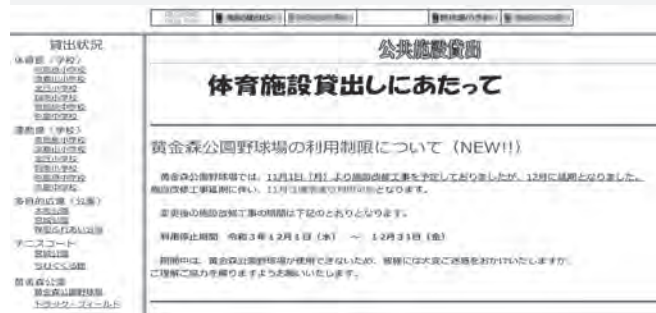
## 公共施設貸出しのオンライン化を。

**問** 中央公民館などもオンライン手続での貸出しを行うべきだと考えるがどうか。

**教育長** 中央公民館などでのオンライン手続についても、今後取り組んでいく。

**問** 使用料の支払いについて、オンライン決済など選択肢が多くある自治体もある。本町も対応してほしいがどうか。

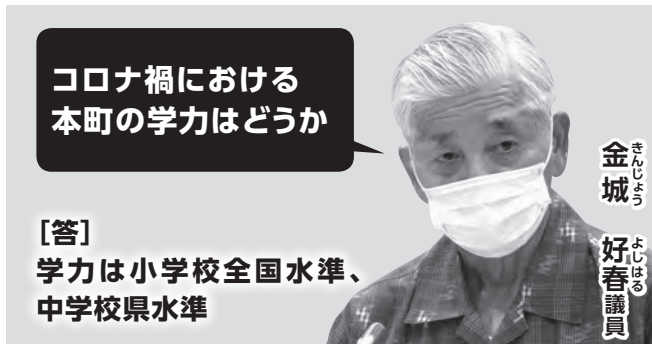
**企画財政課長** 先進地事例等も、関係部署と協議しながら調査研究したい。



町HP内施設予約

こんな質問もしました。

- 北丘小体育館・プールの進捗状況を問う。
- 町道の維持管理について問う



コロナ禍における本町の学力はどうか

【答】学力は小学校全国水準、中学校県水準

**問** 児童生徒のコロナ禍における本町の学力や心身の状態はどうか。



**教育長** 学力は小学校全国水準、中学校県水準、心身の状態は生活のリズムが乱れている児童生徒がいる一方で、登校しぶりや教室に入室困難な児童が入室できたとの報告がある。

**問** 不登校の状態はどうか。

**教育長** 不登校の基準となる30日以上欠席しているものは、8月末で小学校32名、中学校34名となっている。30日未満のものは、小学校35名、中学校29名となっている。



**問** 学校と家庭とのオンライン授業はいつでもできる状態か。

**教育長** オンライン学習環境はおおむね整っている。

**問** 学級閉鎖はあったか。

**学校教育課長** 陽性者が出たことで学級閉鎖があった。

**問** 再度緊急事態宣言が発令された時、オンライン学習ができる状態にするか。

**学校教育課長** 休校等があった場合、児童生徒の端末を活用して、学習やホームルーム等、さまざまな場面で活用できるように検討する。

## 新型コロナワクチン接種を問う

**問** ワクチンは順調に届いているか。

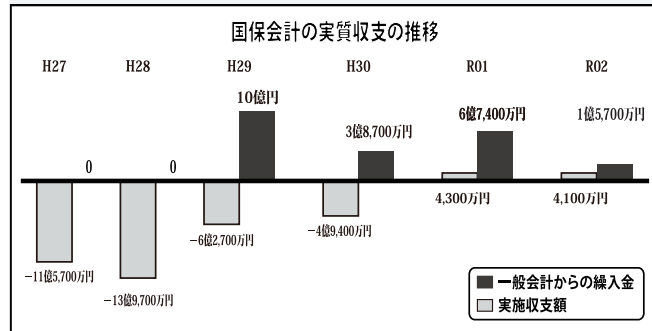
**副町長** 順調に届いている。

**問** 接種券の送付状況は。

**国保年金課長** 12歳以上の方全員に送付している。

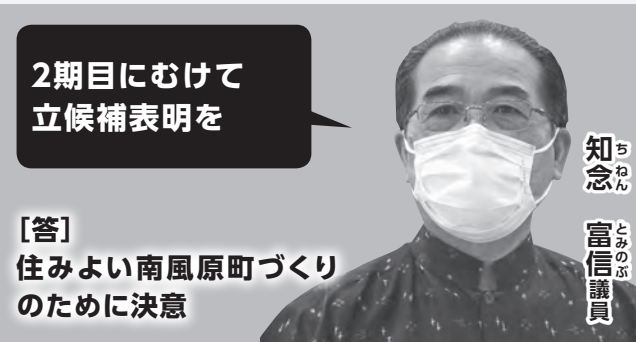
**問** 赤嶺町長の4年間の成果、2期目に向けて新たな町運営を期待して立候補表明を。

**町長** 国保の累積赤字の解消、待機児童の減少、幼小中学校へのクーラー設置、小中学校トイレの洋式化、新型コロナウイルス感染症の新たな行政支援等を実施し、住みよい南風原町づくりのために決意した。



**問** 高校生まで入院、通院の医療費無料の考えはあるか。

**町長** 令和4年の3月に条例改正し、令和4年度中の実施に取り組む。



2期目にむけて立候補表明を

【答】住みよい南風原町づくりのために決意

**問** 町の各種団体への補助金カットの見直しへの考えはあるか。

**町長** 事業内容を勘案し、見直しを行いたい。

**問** 町民体育館に向けた進捗状況を伺う。

**町長** 本年に2回、策定委員会を開催し、意見を集約して次回開催に向けている状況である。

**問** 町内進出予定企業2社の計画状況を伺う。

**町長** 新川地区は開発申請及び、基本設計、神里地区は当初計画より、区域を広げての開発で農地転用に向けて協議を行っている。

こんな質問もしました。

- 道路工事の早期完了を



上水道料金減免を要請せよ

【答】南部水道企業団が判断すべき

一般事務組合の事務は、構成する個々の地方団体の事務ではありませんから、構成団体の議会で質問することはできません。一部事務組合の議会で行うべきものです。



出典:議員・職員のための議会運営の実際2からの抜粋

コロナ禍での借入及び相談

| コロナ禍での住民及び事業者の借入金（当初からの累計）と相談件数（令和3年8月末現在） |       |            |           |
|--------------------------------------------|-------|------------|-----------|
|                                            | 借入件数  | 借入金額       | 令和3年4～8月末 |
| 生活資金                                       | 1,832 | 6億9千661万円  |           |
| 事業資金                                       | 123   | 10億7千121万円 |           |
| 合計                                         | 1,955 | 17億6千782万円 |           |
| 生活関連の相談                                    |       |            | 454件      |
| 事業関連の相談                                    |       |            | 376件      |

## オンライン授業について

**問** 東京の小中学校で端末によるチャットのいじめで自殺者が出た。時間等の使用制限や監視はできるか。また、教育委員会が今後注力すべき支援は何か。

**教育長** 暴力やアダルトサイト等は制限しているが、チャットは制限してなく、監視もできない。今後、ハード・ソフト面で教育環境を整え、ICTを活用した授業づくりに学校と取組んでいく。

## 広報9月号の自助共助と災害対策を

**問** 特集で町民へ自助の働きかけは良いこと。だが、地域やコミュニティで協力し助け合う自主防災組織結成は20自治会中4つだけ。結成が進めば訓練や備蓄品確認、講習会等を通してどこに独居老人や動けない人がいるかを把握できるようになる。ぜひ区長会で町長自身が結成を呼び掛けてもらいたい。

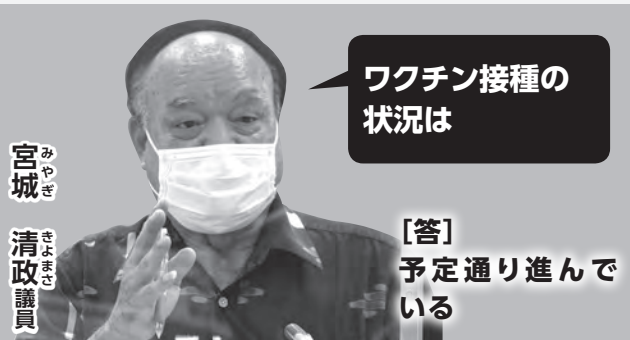
**町長** 私が出向いてお願いすべきと考える。ぜひ議員各位の理解と協力も願いたい。

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種状況は。

**副町長** 9月27日時点で、1回目は57.2%、2回目44.14%。65歳以上1回目は90.88%、2回目は89.01%。

**問** ワクチン接種は予定どおり進んでいるか。

**副町長** 接種計画のとおり順調に進んでいる。



**問** ワクチン接種の状況は

**副町長** 集団接種と個別接種の割合を問う。

**副町長** 集団接種と個別接種の割合は、約3:1となっている。

**問** 町がこれまで実施してきたPCR検査の実績と今後の予定はどうなっているか。

**副町長** 町独自のPCR検査はないが、県が行う学校PCR検査は、小学校10件、中学校3件、学童クラブ11件である。



学校PCR検査キット

**問** 県内でPCR検査を実施している所があるが、南風原町で実施できないか。

**副町長** 町でPCR検査場を設置する予定はない。

**問** 県の方針で11月中にはワクチン接種を終えるとなっているが、町もそれを目指すという事でよいか。

**民生部長** 県全体の方針ということなので、町としても合わせて目指していく。

**問** 11月中に終えたいという事だが、ワクチンの供給は大丈夫か。

**民生部長** ワクチンの供給量については問題ない。



**問** コロナ禍の状況下において、町民はいかにして自己の健康管理をしているとの認識か。

**町長** 感染症対策を講じながら、それぞれができる範囲で行っているものと推察する。

**問** 不要不急の外出控えの中で、町民にどのような健康管理策が施されているか。

**町長** 特定健診や母子保健事業の各種保険事業を実施している。

**問** コロナ禍において、個人の健康管理状況を調査し、後押しできる体制がとれないか。

**民生部長** 感染症対策を行いながら、必要な健康づくりができるように、町としての取り組みを進めている。今後も、特に介護予防事業を中心としながら、高齢者の方々への健康支援に取り組んでいきたい。

### チャーがんじゅー元気プロジェクトについて

**問** チャーがんじゅー元気プロジェクトは町民の健康管理に役立てられるか。町民の健康管理の意識を高めることにつながるか伺う。

**町長** このプロジェクトで高齢者の日常生活でも、ちょっとした運動で健康につながるんだという意識を持っていただきたい。



**問** 65歳以上の、ワクチン未接種の方への対応を問う。

**副町長** はがきやホームページ等で勧奨に努める。

**問** ワクチン接種についてリスクを言う方もいる。必要性、安全性をどう説明するか。

**副町長** 国から示されており、ホームページ等で案内している。



### 国保税の減免基準を見直せ

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響による、収入減した被保険者の減免を行うとき、基準日が前年度となっている。コロナ禍ではない令和元年度にすべきではないか。

**副町長** 国が示している減免基準で行っていく。

**問** 国保税の賦課は、前年度の収入で決まる。感染症の拡大で仕事がなく減収した人たちを救うため、もっと手を差し伸べるべきではないか。

**民生部長** 令和3年度の税額は収入の減った2年度の所得で計算され、3年度は相当減っている。制度上、7割・5割・2割軽減もある。

### 国道507号進入路、桁下の整備を

**問** 町道28号線から国道507号への進入路、桁下の側道の草木等早急に対処すべきだがどうか。

**副町長** 草木の繁茂している敷地は国有地である。管理者の県南部土木事務所に早期に対応を求める。



QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

### 大災害から生命・財産を守れ

**新垣善之議員**

**〔答〕** 国土強靱化計画を策定している

**問** 6月下旬から7月にかけて短時間記録的大雨が多々あった。被害はなかったか。

**町長** 宮平川の氾濫があり、家屋の床上浸水や車両の浸水被害の報告があった。

**問** 今回被害のあった場所は、ハザードマップに表記されているか。

**総務課長** 表示されている。

**問** 町内準用河川の浚渫は、定期的に行っているか。

**町長** 草木の繁茂や堆積土砂の多い箇所から除去を行っている。



**問** 昨今の大災害から生命・財産を守るために、国土強靱化計画を策定し、近隣市町村と協議し推進できないか。

**町長** 国土強靱化計画を策定している。また、那覇市や豊見城市と災害協定を締結し災害時の応援体制を構築している。南城市とは、宮平川・手登根川流域での被害軽減に向けた対策に取り組んでいる。

**問** 浸水被害軽減対策基本設計の今後の動向を伺う。

**まちづくり振興課長** 今年度に調査設計、次年度以降に実施設計を想定している。短期対策として、宮平川の土砂除去。準用河川を順番で対策を講じていく。

こんな質問もしました。

- 新型コロナウイルス感染の早期終息を図れ
- 町道の整備を
- 待機児童は解消されたか

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

**問** 本町の子どもから高齢者の方まで全員がコロナ禍による健康二次被害を受ける可能性がある。健康二次被害についての周知や予防策の提案がまだまだ不足しているのではないか。

**民生部長** 地域での交流や外出機会が減り足腰が弱った感じがする等の声がある。

**問** 閉じこもってフレイルになる、心の悩みも多くなる等出てくる。関係部署が連携し相談体制も整えできるところから事業も進めていく。

**民生部長** 引き続き、事業は始めていける部分は早期に行い、施設も開放できる範囲内でおこなう。しっかり健康二次被害を進めず、回復する取組をしていく。

※フレイルとは「加齢により心身が衰えていく状態」



コロナ禍による健康二次被害は

【答】足腰が弱ったなどの声がある。

## 本町の災害避難誘導看板を

**問** 災害避難誘導看板を、各自治会に設置されている町の掲示板に表示できないか。

**総務課長** 今160か所ある自治会の掲示板に表示するには、自治会長・区長に趣旨を説明してこれが可能か、協力確認しながら協議を進めていく。



河川沿いに設置された災害避難誘導看板



宮平川の氾濫対策の徹底を

【答】起点から終点までの浚渫を実施予定。

**問** 6月17日の豪雨により宮平川の氾濫が発生し、車の水没や、浸水被害等の多大な被害をもたらした。宮平川の氾濫対策の徹底して欲しいがどうか。

**町長** 令和3年は、氾濫、浸水域の範囲で、草木処理、堆積土砂の除去を実施し、令和4年度は起点から終点までの浚渫を実施予定である。

また、令和3年度の委託業務で宮平川、手登根川の流域の浸水被害や降雨記録、土地利用状況等を基に総合的に分析、解析し、浸水被害の軽減に向けた対策を予定している。

**問** 今回は内水氾濫もあったか。

**町長** 17日の豪雨については河川の氾濫及び内水もあったと受け止めている。

**問** 排水処理に関しても課題が残ると思うが、今年度の委託業務の中で排水に関する調査も行うか。

**町長** 排水処理も要因の一つと判断するが、これから行われる調査ではっきりとした原因究明ができると思う。



管理道路

あふれる宮平川

こんな質問もしました。

- 宮平交差点について
- 交通安全対策について
- 医療的ケア児の支援について

**問** 一括交付金の組み替えで、コロナ感染症対策の財源確保ができないか。

**副町長** 沖縄振興特別推進交付はコロナ感染症対策の事業に実施できると聞いている。執行残等があれば検討し、財源を有効活用していく。

**問** 3千円のはえるん商品券の使用状況はどうか。

**産業振興課長** 飲食店が2%、小売業が97%。サービス業が0.2%、旅行業が0%となっている。



一括交付金で財源確保を

【答】財源を有効活用していく

**問** 本町もワクチン2回接種やPCR検査の陰性証明のアプリ導入で飲食店にも特典が得られる仕組み作りの検討をしてはどうか。

**国保年金課長** 議員提案の接種証明アプリは、今後国から情報が来るので、そのように対応していく。

## 琉球絣・南風原花織について

**問** 琉球絣・南風原花織の継承と発展の要請を受け、はえるんかりゆしの作成や、琉球絣が誰でも手軽に購入できるように検討できないか。

**産業振興課長** 絣の販売の向上は絣の振興等にもつながり非常に重要だと考える。組合の意向も確認していく。



## 本町におけるインフラ整備、安全対策について

**問** 507号バイパスのバス運行実験の検討できないか。

**副町長** バス会社と調整、確認していく。

こんな質問もしました。

- これまで行った一般質問について

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

無料低額診療を広く知らせて

【答】役場、社協、各自治会に周知

**問** 無料低額診療事業の意義は何か。

**副町長** 生活困窮者が無料、または低額な料金で医療を受けることができることで、健康と生活を守ることにつながる。

**問** 無料低額診療事業の周知徹底を。

**副町長** ポスターやリーフレットを役場庁舎や社協掲示板へ掲示し、各字公民館、自治会へ配布して周知をしている。

## 「無料・低額診療事業」とは？

「低収入で生活に困っているときに病気になり、経済的理由で必要な医療を受けることができない」というときに、社会福祉法にもとづいて、一定の期間、**医療費の自己負担額(窓口で支払う医療費)について無料、または低額な料金で医療を受けられるようにする制度**です。

※介護保険の負担金、保険調剤薬局のくすり代については対象外となります。ただし、那覇市は減免することができますようになりました。



### 社会的資源・公的制度の活用について

当制度は、あくまでも生活状況が改善されるまでの一時的な措置で、最終的には公的制度の活用をめざし、その間のつなぎの役割を果たすものです。制度をご利用しながら、生活の改善、社会的資源、公的制度の申請、手続き等について努力していただく必要があります。相談員が援助、サポートいたしますので、一緒に頑張りましょう。

沖縄医療生活協同組合パンフレットより抜粋

## 気がねなく受けとれる生理用品へ

**問** 学校に限らず、全ての公共施設へ配置を要望したいがどうか。

**副町長** 寄贈があった生理用品は小中学校の女子トイレ、保健室に配備している。

**問** 継続的支援が必要だと思うがどうか。

**副町長** 継続した支援となるよう、生理用品購入費用の補正予算を計上している。

こんな質問もしました。

- 就学援助制度にオンライン通信費を
- 菅総理大臣の退陣はなぜだと考えるか

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。



## アプリで見える化 議会をもっと身近に

玉城陽平さん  
(宮城)



南風原に貢献するために、まずは知ることから始めようと議会や役場のことを調べていました。調べる中で、4つのことを課題に感じ、その解決策としてアプリを作成しました。

開発作業のほとんどはデータ整備でした。住民によるアプリ開発が更に進むために議会のオープンデータ化を期待します。

このアプリをきっかけに議会を身近に感じて、町のためにできることを考える仲間が増えると嬉しいです。

**課題①** 議会の情報(誰が、いつ、何を議論したのか)が探すのが手間。  
情報を整理してパッと見てわかるように。

**課題②** 議会広報は各会期毎の報告で、過去の議論を追いかけるのが手間。  
テーマ毎、議員毎で遡ってチェックできるように。

**課題③** 議員の数が多く選挙の時に吟味するのが手間。  
自分の関心で絞り、各議員の好みを見て、一般質問で力量把握できるように。

**課題④** 議題が多いため関心をもつハードルが高い。  
ワンテーマの関心でも議員を選んで、必要なら詳しく調べられるように。



QRコードを読み込むと  
アプリが見れます

## 東部消防組合 新消防本部 完成イメージ



昭和54年10月に消防本部庁舎を南風原町字与那覇地内に着工、昭和55年6月に竣工し、令和3年6月で築41年となります。敷地面積4,801㎡、庁舎の構造階数は鉄筋コンクリート2階建(一部4階建)、延べ床面積は1,609㎡、訓練塔は延べ床面積96㎡、高さ16mとなりました。

新消防本部庁舎は管内(南風原町・与那原町・西原町)の人口増加、消防本部・消防署の職員数、消防車両等の増加、建物の老朽化と耐震診断の結果を踏まえ令和元年の基本設計から始まり、令和3年11月完成となっています。

旧庁舎の解体後、補助訓練棟を建設予定で完全供用開始は令和4年11月を予定しています。

### 発行遅延のお詫び

南風原町議会議長 玉城 勇  
議会広報常任委員会委員長 金城 好春

いつもはえばる議会だよりをご愛読いただき、誠にありがとうございます。

大変申し訳ありませんが、紙面の製作過程において広報委員内において意見の一致ができず、215号の11月中の発行が遅れてしまいました。

心待ちにされている皆様には大変ご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。

今後、このような事がないよう努めてまいりますので、引き続きご愛読いただきますよう、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

### 表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・要望なども広く募集しています。  
**議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。**

連絡先:議会事務局(担当:広報係 山中)

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

## 編集後記

新型コロナウイルスの影響は本町においても、子どもからお年寄りまで様々な方々が影響を受けました。緊急事態宣言や飲食店の時短要請も解除され日常が少しずつ取り戻されつつあります。これまで延期されてきた行事や大会、イベント等少しずつ開催されていくことでしょう。

私自身も当たり前であった日常が、どれだけ大切だったのか気づかされました。日常の一日一日に感謝をし、改めて、コロナ感染対策に最前線で向き合っていたいただいた職員の皆様に心からの敬意と感謝を申し上げます。これからも手洗いや、うがい、手指消毒をおこない、感染防止対策に勤めていただくことをお願いします。

広報委員会としても来年の議会報告会の開催が出来ることを願い編集後記と致します。

(担当)議会広報委員 石垣 大志